

## 日本スケート連盟 2012-2013 ノービス課題

ISUではISU Communication No.1649 (Basic Novice, Advanced Noviceの課題)にて、ノービスのショートとフリーの課題を定めているが、日本ではノービスはフリーのみの競技として実施しているため、この年代の選手の育成を考え、以下のような独自の課題としている。

フリー・スケーティング

ノービス A 課題

演技時間:女子は 3 分間,男子は 3 分 30 秒間(±10 秒間)

構成内容:

- a) 女子では最大 6 つのジャンプ要素、男子では最大7つのジャンプ要素。但し、上記ジャンプ要素の中にアクセル型ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプ、ループ・ジャンプの計 4種のジャンプを、単独のジャンプあるいはコンビネーションまたはシークエンスの第一ジャンプとして、含まなければならない。(これらのジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中に含むことを妨げない)  
また、アクセル型ジャンプはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスを含め、計 2 回までとする。  
男女とも 3 つまでのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを含んでよい。ジャンプ・コンビネーションの中の 1 つは、3 個のジャンプを含むことができる。ジャンプ・シークエンスは構成するジャンプの数は自由であるが、最も難しい 2 つのジャンプのみが評価される。2 回転半あるいは 3 回転ジャンプは、2 種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンスの中で繰り返すことができる。
- b) 最大 3 つの異なるスピンを含まなければならない。その内、1つはフライング・スピン(足換え無し、姿勢変更無し)(最小 6 回転)。1つは一姿勢のみのスピン。女子はレイバック姿勢(足換え無し、フライングからの入りは不可)(最小 6 回転)。男子は、キャメル姿勢またはシット姿勢(足換えの回数は任意、フライングからの入りは不可)(最小 6 回転)。1つはスピン・コンビネーション(足換えの回数は任意)(最小 10 回転)。但し、フライング・スピンと一姿勢のみのスピンは異なるベーシックポジションで行うこと。
- c) 男女とも、ステップ・シークエンスを最大 1 つ。

ノービス B 課題

演技時間:女子は 2 分 30 秒間,男子は 3 分間(±10 秒間)

構成内容:

- a) 女子では最大 5 つのジャンプ要素、男子では最大 6 つのジャンプ要素。但し、上記ジャンプ要素の中にアクセル型ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの計 3 種のジャンプを、単独のジャンプあるいはコンビネーションまたはシークエンスの第一ジャンプとして、含まなければならない。(これらのジャンプは、ジャンプ・コンビネーション、またはジャンプ・シークエンスの中に含むことを妨げない)  
また、アクセル型ジャンプはジャンプ・コンビネーション、ジャンプ・シークエンスを含め、計 2 回までとする。  
男女とも 2 つまでのジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シークエンスを含んでよい。ジャンプ・コンビネーションの中の 1 つは、3 個のジャンプを含むことができる。ジャンプ・シークエンスは構成するジャンプの数は自由であるが、最も難しい 2 つのジャンプのみが評価される。2 回転半あるいは 3 回転ジャンプは、2 種類のみを、ジャンプ・コンビネーションあるいはジャンプ・シークエンスの中で繰り返すことができる。

b) 最大 3 つの異なるスピンを含まなければならない。その内、1 つはフライング・スピン(足換え無し、姿勢変更無し)(最小 6 回転)。1 つは一姿勢のみのスピン。女子はレイバック姿勢(足換え無し、フライングからの入りは不可)(最小 6 回転)。男子は、キャメル姿勢またはシット姿勢(足換えの回数は任意、フライングからの入りは不可)(最小 6 回転)。1 つはスピン・コンビネーション(足換えの回数は任意)(最小 10 回転)。但し、フライング・スピンと一姿勢のみのスピンは異なるベーシックポジションで行うこと。

c) **男女とも、コレオグラフィック・シーケンスを最大1つ**

**但し、女子に関してはコレオグラフィック・シーケンスに、およそ3秒の長さのスパイラルを含むこと**

減点について:

転倒の減点は 0.5 点とする。

附則 ISU Comm.1445 の発表を受け、異なるスピンの説明を明確にした。(2007年5月27日)

附則 規程 2008 でのジュニア FS の要素数の変更を受け、ノービス A の要素数を削減した。(2008年7月21日)

附則 ISU Comm.1397 のスピンの規定と矛盾しないように変更した。(2009年5月9日)

附則 ノービス世代の選手育成の観点から、ウェルバランス、および転倒の減点を変更した。(2010年5月8日)

附則 ノービスB女子のスパイラル・シーケンスをコレオスパイラルと認定する(2010年7月16日)

附則 ノービスB男子のステップ・シーケンスをコレオステップと認定する(2011年5月14日)

附則 ノービスB 男女のコレオグラフィック・シーケンスについて、ISUの変更に従って、変更する。

女子については、ノービスの育成を考えて含まれるべきスパイラルの長さを「およそ3秒」のように規定し、

GOEで考慮することとした。(2012年5月13日)

補足

キックアウトの定義

・必須ジャンプの種類が不足する場合には、最後に実施されたジャンプ要素をキックアウトする。もしも、その結果として他の種類の必須ジャンプが不足することになる場合には、最後のジャンプ要素ではなく、その1つ前のジャンプ要素をキックアウトする。以下、同様。